

## 「西梅田プロジェクト」現場見学会の終了報告

### 会員委員会

皆様には、日頃より当委員会活動に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

去る9月26日(水)に開催いたしました「西梅田プロジェクト」現場見学会には大変多くの参加をいただきありがとうございました。見学会開催をお知らせさせて頂きましたところ、10日間程で定員40人に達しまして、何人かの会員様には参加をご辞退していただくような状況になりました。

お詫びを申し上げますと共に、また今後もこの様な企画をしてご案内致しますので、ご参加下さいます様お願い致します。

### 高層部などを視察/積算協・関西 西梅田プロジェクト見学会

日本建築積算協会関西支部(中畠恒支部長)は26日、大阪市北区でサンケビルと島津商会が進めている西梅田プロジェクト「ブリーゼタワー」の現場見学会を開いた。42人が参加し、プロジェクトの概要と工事の現状について説明を受けるとともに、躯体工事が最終段階を迎えている現場を視察した。

現場内に設けられた会議室で施工者の鹿島がプロジェクトの概要や特徴、工法などについて解説。一行は躯体が打ち上がった32階や10階、ホールが設けられる7階などを見学した。建設中のブリーゼタワーは、オフィスや商業施設ホールなどを備えたS一部SRC造地下3階地上34階建て延べ8万4千790m<sup>2</sup>、高さ175mの複合ビルで06年3月着工。建設地は大阪市北区梅田2の4の9。設計監理を三菱地所設計、インженホーフェン事務所、施工を鹿島建設が担当している。08年7月末の竣工、9月のオープンを予定している。

ダブルスキンカーテンウォール、CFT工法、逆打ち工法、大深度SMW工法などを採用しており、隣接病院の沈下防止対策としてシャッキアップJOG工法も導入。また近接しているJR東西線には止めアイランド工法を使用している。

7月31日に上棟式が行われ、躯体工事も地上部では33階まで完了、地下3階部も最終段階。現時点での工事進捗率は約57%で、内外装・設備など仕上げ工事が最盛期を迎えている。

(平成19年9月28日 日刊建設工業新聞掲載記事)

